

第28回 ハンディー機収納ボックスの製作

JP3DOI 正木潤一



私がアマチュア無線を始めたとき、リグはハンディー機 1 台だけでした。次第にリグが増え、受信機も買い増し、DCR 機も導入して… 気が付けば多数のハンディー機があります。シャックでのハンディー機の保管について、これといった方法がありませんでした。化粧箱にしまっていたり、並べて置いたり、ストラップで壁に掛けたりしていましたが、どれも定着しませんでした。HF バンドが好きになってからはハンディー機をあまり使わなくなったこともあり、整頓した状態でしまっておこうと思いました。もちろん、必要な時にすぐに取り出して使えるようにしておきたいものです。

今回は、丈夫で気密性の高いケースにハンディー機をキチンと収納する方法を紹介します。

■リグの収納

FB ニュースでは、過去にリグの収納に関する記事があります。IC-7300 をしっかり守って収納して持ち運べるケースの紹介です。記事でも触れられているように、丈夫なケースと言えば『ペリカンケース』が有名ですが、廉価な TRUSCO 製防水タフネスケースを使う方法が提案されています。

2016年2月号

トップページ > 2016年2月号 > IC-7300の移動に便利なケースの製作

テクニカルコーナー

IC-7300の移動に便利なケースの製作

JK3AZL 高岡奈瑠

HFが楽しくなる新製品IC-7300が発売されました。各地の視聴会や展示会にIC-7300を持ち歩くためのケースを作成しましたが、ケースについての問い合わせが多かったので、FBニュースの誌面をお借りして製作方法をご紹介します。

ケース製作（初級編）

まずは初級編として、面倒な採寸や型紙がいらぬ製作方法をご紹介します。

今回はケースにTRUSCOプロテクターツールケースを利用しました。ハードケースとしては気密性や防水性/耐衝撃性などが高いペリカンケースが有名ですが、価格が高いため、今回は購入しやすい価格のTRUSCOプロテクターツールケースを採用しました。もちろんTRUSCOプロテクターツールケースも耐久性/密閉性のある樹脂製ケースなので、精密機器の保管や移送に便利です。またケースには波形の軟質ウレタンと切れ目の入った硬質ウレタンがセットされており、加工も簡単です。



TRUSCOプロテクターツールケース(TAK-13L)

＜JK3AZL 局による IC-7300 の保管と持ち運びに便利なケースの製作記事＞

今回、ハンディー機の収納に向いているケースは無いかと考えたところ、米国製の弾薬箱を見つけました。弾薬箱といっても、軍に納入されているものは非常に重たい頑丈な金属製です。一方で、軽くて丈夫な樹脂製の弾薬箱も、銃の所持が認められている米国では民間向け(狩猟や競技用)に販売されています。



＜軍用の金属製弾薬箱(左)と民間の樹脂製の弾薬箱(右)＞



目次

ニュース

- アイコム、2月14日(日)に東京・秋葉原で「アイコムアマチュア無線フェスティバルin秋葉原」を開催
- 千葉県立現代産業科学館(市川市)、「アマチュア無線機～真空管からトランジスタへ～」がテーマの展示を開催中
- 毎日放送(MBS)、ニュース番組で「大震災と無線通信 頼りになるアマチュア無線」を特集、動画も公開中
- 日本無線協会、平成28年度の各級アマチュア無線技士国家試験日程を発表

連載記事

- Masacoの「むせん」のせかい」～アイボールの旅～第1回 奈良育英中学校・高等学校 情報技術部(JA3YTF)の皆さん
- 海外運用の先駆者達/JA3AER系

弾薬箱の何が良いかというと、丈夫で価格がリーズナブル、蓋を開けた状態でも砂や泥ハネが入りにくい縦長構造だという点です。起倒式のハンドル、しっかりと閉まるラッチと気密性を守る防水パッキンが付いています。また、蓋には南京錠を掛けられる穴もあります。



<MTM 社製の樹脂製弾薬箱『AMMO CAN』。国内での流通価格は¥2000 円程度。>

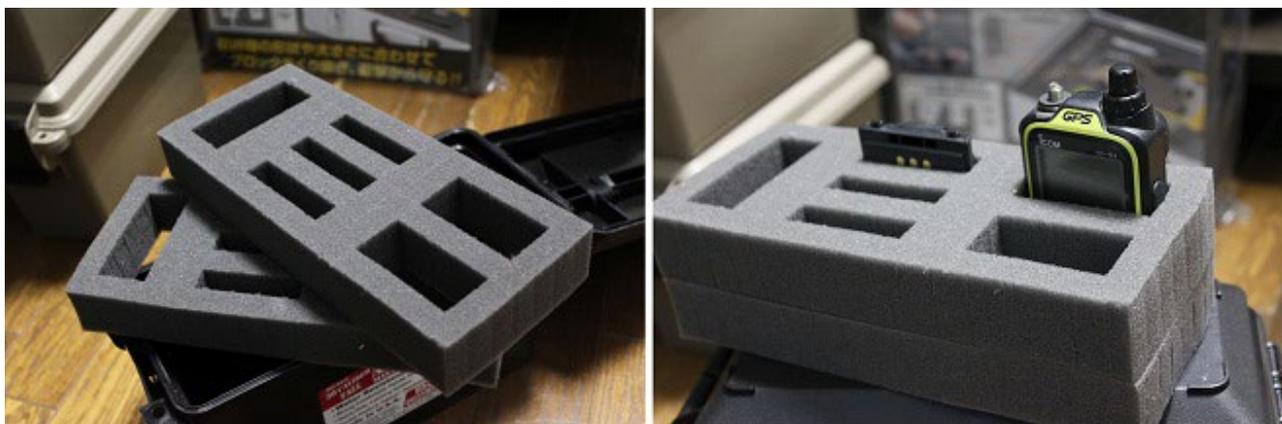
■ハンディー機用収納ボックスの製作

さて、弾薬箱の中にリグやバッテリーパックの「型」にくり抜いた発泡ポリエチレンシートを敷き、それに差すかたちで収納します。たいていのホームセンターで扱われているようです。



<あらかじめマス目状の切れ目が入っているクッション材。必要なサイズにくり抜いて使う。>

さっそく ID-51 用の型を作ってみました。



<無線機の高さに合わせるため、同じ型にくり抜いたものを2つ作って重ねる。>

ID-52 や ID-51、IC-DRC1 などのハンディー機 2 台にバッテリーパック 3 個、AC アダプターを一緒に収納できます。ハンディー機の大きさはどれもそんなに変わらないので、IC-R30 や IC-R6 などの受信機も入れられます。



<ID-51 を 1 台とバッテリーパック 4 個、AC アダプターを収めたところ。>

とりあえずこれだけ入れてあれば移動運用や災害時などに取り出してすぐに運用できます。さらに、スペースが余っているのでオプション類を入れてみました。



<空いたスペースにスピーカーマイクや付属アンテナ、小物ポーチを入れたところ。>

同様に、IC-P7 用も作ってみました。



<IC-P7 2 台とバッテリーパック 3 個、充電スタンドと AC アダプターを入れたところ。>

なお、スピーカーマイクやイヤホン類はまとめてそのまま収納しました。



<無造作に放り込んだスピーカーマイク類。こういう使い方も似合う。>

いかがでしょうか？今回使用した MTM 社製の弾薬箱は日本の取扱店からインターネットで購入できます。無線機以外の収納にも使えるので、検討されてみてはいかがでしょうか。